

大阪公立大学 国際基幹教育機構 2024 年度 履修証明プログラム
「産学連携教育イノベーター育成プログラム アントレプレナーシップ教育力育成コース」
募集要項

1. 目的

産学の連携により、学生がインターンシップで実社会を経験しながら、社会と結合した大学での学びに注力することが卒業後の活躍につながる社会、リカレント教育など社会人となっても学び続け、チャレンジし続ける時代がようやく到来するなか、重大な岐路を迎えています。このような中で教育・雇用一体改革を軌道に乗せることに貢献すべく、学びと社会をつなぐことにより、学生の大学教育への動機付けを高めるとともに、社会人をリカレント教育へ惹き付けることを目指します。

本プログラムでは、産学が連携して人材と知の循環を促進しつつ、実践的かつ広く深い学びを追求し、学生も社会人も学び続けチャレンジし続ける社会の実現と、未来を拓く人材の各界への輩出のため、その中心的役割を担う実務家教員を育成することを目的としています。

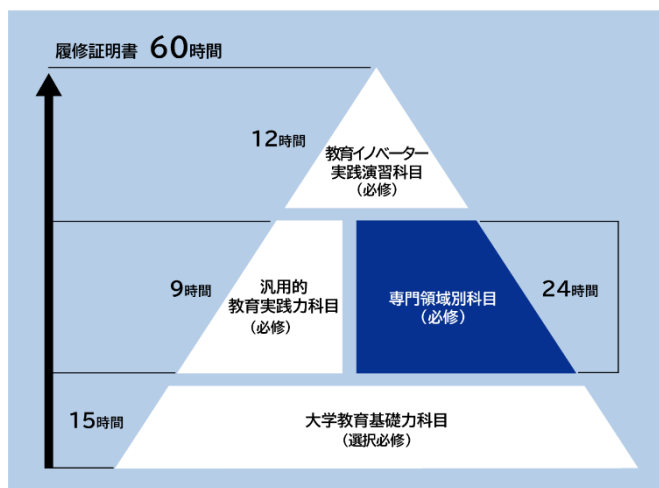
2. プログラム概要：履修証明プログラム「産学連携教育イノベーター育成プログラム」

履修証明プログラムとは、社会人等を対象に大学の教育・研究資源を活かし、一定の教育計画の下に編成された体系的な知識・技術等の習得を目指した教育プログラムで、プログラム修了者には、学校教育法 105 条に基づき履修証明書（Certificate）が交付されます。

「産学連携教育イノベーター育成プログラム」とは、2019 年度文部科学省採択「持続的な産学共同人材育成システム構築事業」の取組「創造と変革を先導する産学循環型人材育成システム」の一環として開発・実施された実務家教員を育成する研修プログラムです。2023 年度に補助事業が終了した後、大阪公立大学においてアントレプレナーシップ教育力育成コースを継続開講します。

アントレプレナーシップ教育力育成コースでは、起業や企業での新規事業開始にあたり必要な基礎知識を学ぶとともに、それらを指導・教育するための手法や技能を習得することを目的とします。本コースでは特に、高度な科学技術研究成果の事業化や産業化を例に、その際の考え方・プロセス、起業に必要な基礎知識を学びます。そして、複数の事例に基づく実践的な演習に取り組むことで、技術マネジメントの幅広い知識とアントレプレナーとして必要な素養の修得、および、その効果的な教育手法の体得を目指します。

プログラムは 4 つの科目で構成されています。まず、大学教員としての教育基礎力（基礎的知識・スキル・態度）をオンラインで学ぶ①「大学教育基礎力科目」（15 時間）を履修したうえで、教育方法のスキルを演習形式で学ぶ②「汎用的教育実践力科目」（9 時間）、汎用的専門性獲得のための「専門領域別科目」（24 時間）を履修します。これらの履修をベースに、教育イノベーターとして活躍していくための資質・能力を確保するための④「教育イノベーター実践演習科目」（12 時間）を履修します。



3. プログラムの達成目標

本プログラムが育成する実務家教員「産学連携教育イノベーター」の人材像に必要な到達目標として、次の3つの学習成果の獲得を掲げています。これらの到達目標については、目標ごとに到達度を示すポートフォリオ評価を添えることにより、プログラム全体の学習成果を明示します。

- ① 大学教員として教育を担うための**基礎的知識・技能・態度を身につける**
- ② **専門領域（汎用的な専門性）における教育実践力を身につける**
- ③ 学びと社会を繋ぐ実践知・学術知往還及び学習成果のエビデンスに基づく教育変革を先導する「**教育イノベーター**」としての**変革力を身につける**

4. 応募資格

下記、①②の両方を満たす者。

- ①大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者
- ②原則として専門的技術的又は管理的な職務において5年以上の実務経験を有する者

5. 定員

25名

6. 費用

- ① 入学金：なし
- ② 受講料：300,000円
- ③ 審査結果通知書と共に振込先をお送りします。指定日（2024年6月14日）までに振込を完了させてください。支払われた受講料は返金いたしません。プログラムを途中で辞退された場合でも同様です。
- ④ その他：集合研修等（演習等）への参加にかかる旅費・宿泊費等は自己負担とします。

7. 厚生労働省「教育訓練給付金」

本プログラム アントレプレナーシップ教育力育成コースは、厚生労働省「教育訓練給付金（特定一般教育訓練）」指定講座です。一定の条件を満たす方が受講・修了した場合、受講料の40%（120,000円）をハローワークから支給します。この場合、最終的な自己負担額は180,000円となります。

※ 受給希望者は、別紙「【受講希望者向け】教育訓練給付制度（特定一般教育訓練）についてのご案内」を熟読し、各自ハローワークにて手続きしてください。

※ ハローワークにおける、本プログラムの受講開始前に必要な手続きの締切は、2024年6月24日（受講開始日1か月前まで）です。合格確定前に手続きを進めておくことが可能ですので、早めの手続きをお勧めします。

8. 応募方法

(1) 応募期間：

一次募集 2024年3月15日（金）～4月21日（日）

二次募集 2024年4月23日（火）～5月6日（月・祝）

(2) 応募書類：

大阪公立大学 産学連携教育イノベーター育成プログラム アン트レプレナーシップ教育力育成コース Web サイト (<https://www.omu.ac.jp/las/jitsumuka/program/entry2024/index.html>) にて応募書類をダウンロードし、必要事項を記載の上、提出すること。

応募フォーム（オンライン）

必要事項を応募フォームに直接入力してください。本人確認のため、写真の提出は必須です。

職歴書（様式あり）

様式をダウンロードし、Microsoft Word もしくは PDF にて応募フォームにアップロードしてください。勤務先・部署・役職・担当業務内容などを記載してください。現在の職務も含め、応募資格②「原則として専門的技術的又は管理的な職務において5年以上の実務経験を有する」がわかるよう記入してください。

志望理由書（様式あり：A4×3ページ以内）

様式をダウンロードし、Microsoft Word もしくは PDF にて応募フォームにアップロードしてください。以下の(1)～(4)の項目を見出しとして設定し、記述してください。

- (1) 仕事と学びに対する関心・経験
- (2) 本プログラムの受講動機と意欲
- (3) 現代の大学教育への関心・問題意識
- (4) プログラム修了後のキャリアに関する抱負

承諾書（様式・内容の規定なし）

※企業などの所属先より派遣される方のみ提出

様式をダウンロードし、Microsoft Word もしくは PDF にて応募フォームにアップロードしてください。所属先の上の承諾のもと、当プログラムを受講していることの確認書類として、所属部署の長等の承諾書が必要です。

(3) 応募先：

大阪公立大学 産学連携教育イノベーター育成プログラム アントレプレナーシップ教育力育成コース [Web サイト](#) から応募すること。

9. 選考方法

選考基準に基づき、書類審査による選考を行う。

10. 2024 年度スケジュール

(1) 受講者の決定と受講開始までのスケジュール

4 月 21 日	応募締切
5 月下旬	合否結果の通知（メール）
6 月 14 日	受講料振込期限
6 月下旬	受講許可証の発行（郵送）
7 月中旬	OMUID・学習管理システム Moodle ログイン ID 等発行（郵送）

(2) 受講スケジュール

受講期間 2024 年 7 月～2025 年 3 月

受講開始日	2024 年 7 月 25 日（木）
オリエンテーション（対面）	2024 年 7 月 27 日（土）
大学教育基礎力科目（非同期：オンライン）	2024 年 7 月 25 日（木）～10 月上旬
汎用的教育実践力科目（同期：オンライン）	2024 年 9 月～10 月
専門領域別科目（非同期：オンライン、同期：対面・オンラインのハイブリッド形式）	2024 年 11 月～12 月
教育イノベーター実践演習科目（同期：オンライン、対面・オンラインのハイブリッド形式）	2024 年 12 月～2025 年 1 月
修了認定	2025 年 2 月～3 月

詳細は、別紙「科目概要」及び「2024 年度プログラム日程表」を参照してください。

11. 修了要件

- ①開講期間内に本研修プログラムの 60 時間の課程を履修し、全科目に合格すること。
 - ②履修大学において、教授会に相当する機関での認定を受けること。
- ※①②の修了要件を全て満たした場合に、学校教育法第 105 条に基づき大阪公立大学長名で履修証明書が発行されます。

【問い合わせ先】

産学連携教育イノベーター育成プログラム アンタレプレナiership教育力育成コース事務局

大阪公立大学 高度人材育成推進センター内

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町 1 番 1 号（中百舌鳥キャンパス）

Tel : 072-252-6183 E-mail : las-jitsumuka.ep@ml.omu.ac.jp

電話対応時間 月～金 9:00～12:00、13:00～17:30（祝日を除く）